

わんぱく学園ニュース

2023年 12月～2024年1月号 No.220

庭木として家庭で植えられている常緑樹。6～7月頃にはかわいらしい六弁の白い花が咲いた後に実を付け、今は真っ赤に熟し、古くから縁起物としても扱われている・・・そう・・・南天の実が赤色に染める頃

霜におおわれても更に真紅の輝きをより増す、凜とした姿に新しい年の祈りを重ねる思いです。

花ことばは「福をなす」「よい家庭」。まさに新しい年のはじまりにぴったり！！

南天の 真紅(しんく)に萌ゆる 夢竜に

我が家の屋敷・道路沿いには90数本の赤や白い実を付ける南天が。生け花や切り花としてお正月飾りにと毎年楽しんでいきます。

～土江和世～

「楠(くすのき)への願い」

くすのき まもる

今月の25日に母の3回忌の法要が予定されている。母は2年前のこの日に満90歳で逝った。母はとても優しくかった。母は感情をこめて怒ったり等はほとんど見たことはなかった。2人の娘も母が大好きだった。その2年前に父も同じく満90歳で逝った。父は庭いじりが好きで

旅行に行くような機会は少なかった。父は2人の娘を4年間続けて、自転車に乗せて保育所(幼稚園も含め)に送り迎えしてくれた。下の娘が小学校に入る前に妻は「おじいさん、4年間送迎お世話になりました。これでおばあちゃんと温泉にでも行ってきてください」と言っていくら入っていたか知らないがお礼をした。

何日かすると、父は庭に楠を買ってきて植えて「二人とも小学生になったけん、この木のようにすくすく育って——」と声をかけた。父はよくこんな言葉もかけた。「〇〇子ちゃんはお父さんのように〇〇になるか」「おじさん(私の弟)のように〇〇になるか」と言った後で「ほんとはな、あた一まいで(普通)えが」と付け加えていた。

今、長女は34歳、次女は31歳になった。これまで色んなことがあった。次女は小学校からピアノを始め、だんだん上達していった。部活でバスケットもやった。そしてどこでも友達が自然にできた。それに対して、長女は勉強は英語と社会が得意で学校もほとんど休まずに登校した。だが、ちょっとしたことで感情がコントロールできなくなる。いわゆる「切れる」という状態になる。父の言っていた普通じゃないと思い始めた。妻と私はその度にどうしたらいいだろうと学校の先生をはじめいろんな人に相談した。病院に受診したが、病名はつかなかった。

そして、なんとか短大を卒業して就職となったときに大きくつまずいた。受けても受けてもダメ。なんとか通って仕事についても続かない。そして、コンピューター学院で職能訓練をしているとき、私は障がい者就労相談に島根医科大学の精神科の先生の相談窓口があると知り相談に行き、その後、改めて長女を伴い受診した。ここではじめて「広汎性発達障害」と診断された。ここで私はほっとすると同時に本人がこれを受け入れるのに時間がかかるだろうと思った。事実、はじめはそれを受け入れることはできなかった。

そんな時、アートと軽作業ができる「サポートセンターどりーむ」が

あることを知り土江理事長に出会うことになる。ここでも色々なことがあった。ある日、職務中の私にどりーむから電話があり、どりーむでパニックを起こしたと聞き駆けつけた。行ってみると既に治まっていた。後で話を聞くと「もう死ぬ」と大声を出していたところを理事長は正面から本人に体を向けて手を取って向き合って諭して下さったということだった。その後、小さい頃から絵を描くのが好きだったので絵を描くことでやりがいを見つけた。そしてその絵が売れたときは嬉しかったようだ。アートと軽作業に励み、友達もできて「わんぱく学園」にも通った。どりーむの仲間の絵を見ているとその人にしか描けないもので感性に溢れている。障がいはあってもこのように輝いている人がいることが分かった。

5年間いて、長女はどりーむを変わった。その後私はスタッフとしてここに来た。

あの時、自分の身長しかなかった楠は今は2階の屋根に届くまで大きくなった。2人の娘も三十路にさしかかった。この楠のように、与えられた力の限り精一杯生きていってと願う。



当法人アーティスト 今岡凜太郎 作:南天の花

■ 12月&1月の「わんぱく学園」のメニュー

月 日	内 容	
12月3日(日)	□冬の花の植え替え・出雲昔話 ～花を植え替えて、出雲の昔話を聞こう!～ 集合場所:アトリエ「おちらと」	会費100円 担当:岩浅利正
12月10日(日)	□ お休み	
12月17日(日)	□クリスマスリース作り ～素敵なクリスマスリースを作ろう!～ 集合場所:アトリエ「おちらと」	会費100円 担当:角末美
12月24日(日)	□ミニ門松を作ろう! ～ミニ門松を作って新年を迎えよう!～ 集合場所:アトリエ「おちらと」	会費100円 担当:岩浅利正
12月31日(日)	□ お休み	
1月7日(日)	□ お休み	
1月14日(日)	□初詣でに行こう! ～初詣でに行って1年のご祈念をしよう!～ 行先:出雲大社～ 集合場所:アトリエ「おちらと」	会費100円 担当:土江和彦
1月21日(日)	□お餅づくり ～おいしいお餅を作ろう!～ 集合場所:アトリエ「おちらと」	会費100円 担当:角末美
1月28日(日)	□ お休み	

*集合時間:9時50分 集合場所:指定の場所へ来てくださいね。

※すべてコロナの拡大防止のために、中止、変更がありますから、1週間前に事務局まで確認してください。

問い合わせ&発行元

〒691-0031 出雲市東福町156-1 NPO法人サポートセンターどりーむ

TEL & FAX: 0853-62-4872 メール: sc-dream-kt@sky.plala.or.jp